



する。 Thank you very much, ~ sensei. Good-bye. See you.	Good-bye. See you.	You are welcome. Good- bye. See you next week.	めるようにする。
--	--------------------	--	----------

#### 4 指導後の反省点

クイズ形式で楽しくアルファベットを探すことができた。

## 第6学年外国語活動指導案 (Lesson 1 P6・7)

- 1 単元名 アルファベットで遊ぼう  
 2 本時の目標 アルファベットに興味を持ち、大文字を認識する。 (2/3)  
 3 本時の展開

過程 (分)	具体的な活動			●指導上の留意点 ◎ 評価	教材
	児童の活動	HRTの活動	JTEの活動		
ウォームアップ (2)	1 あいさつをする。 Hello. OK. 2 Good morning ~ sensei.	<ul style="list-style-type: none"> <li>あいさつをする。 Hello. Let's have fun! Study English.</li> <li>JTEと分担して、個別にあいさつをする。</li> </ul>	Hello, Good morning, everyone. <ul style="list-style-type: none"> <li>個別にあいさつをする。</li> </ul> Good morning ~.	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童の緊張を解きほぐすように元気よくあいさつをし、児童が安心して声を出せるような雰囲気をつくる。</li> <li>教師はアイコンタクト、スマイル、そして元気よく言う。</li> </ul>	
導入 (3)	3 ♪ The Alphabet Song ♪ 自分の頭文字で手をたたきながら歌う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>歌いながら、大文字カードを指差す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一緒に歌う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前時の発音や文字を忘れてしまってもよいと安心させ、楽しく繰り返すことが大切であることを伝える。</li> <li>飽きずに歌えるよう、工夫して繰り返し歌う。</li> </ul>	C D 文字カード
展開 (25)	4 カルタ取りゲームをグループでする。(4人G) 手は頭の上に置く。 取ったカードは上に上げる。 5 カード合わせゲームをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>全部の班がカードを上げたのを確認してから、正解のカードを示し、黒板にはっていく。</li> <li>ゲームの説明をする。</li> <li>机の上にカードを裏返しして並べさせる。</li> <li>読み方を支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一つずつ発音する。 Where is ~? It's ~. That's right.Great Very good.等</li> <li>デモンストレーションをする。 2枚カードを取り発音する。同じ文字ならもらい、再度できる。違う文字なら、カードを裏返し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童自ら探させて発表させることで、意欲的に取り組ませたい。</li> <li>アルファベットの大文字とその読み方とになれる親しませる。</li> </ul> ◎アルファベットの大文字の読み方と	巻末カード 児童用 机 文字カード  巻末カード 2セット

(10)	6 p 6の「線つなぎ」をし、どのような絵が現れるかを答える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>正解のカードを示していく。</li> <li>実態に応じて①から④の問題を進める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>にする。</li> <li>大文字を一つ一つ発音する。</li> </ul>	文字とを一致させようとしている。 <行動観察> ●わざと小さく言ったり速く言ったりして、児童のよりよく聞きたいという意欲を出させる。 Once more, please.	
まとめ (5)	7 振り返りをして、カードに自己評価を書く。 8 あいさつをする。 Thank you very much, ~ sensei. Good-bye. See you.	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動でよかった点を賞賛する。</li> </ul> That is all for today. Good-bye. See you.	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童の英語についてよかったところを言う。</li> </ul> You are welcome. Good-bye. See you Next week.	●児童の態度や英語面について、よかったところを具体的にほめることで次時への意欲を高めるようにする。	振り返りカード

#### 4 指導後の反省点

カルタゲームを楽しくすることができた。カルタを取ったら発音というところは、ゲームに夢中になりできなかった。

## 第6学年外国語活動指導案 (Lesson 1 p8・9)

- 1 単元名 アルファベットで遊ぼう
- 2 本時の目標 アルファベットの大文字を見て、自らそれを読もうとし、読み方とを一致させる。  
(3/3)

#### 3 本時の展開

過程 (分)	具体的な活動			●指導上の留意点 ◎ 評価	教材
	児童の活動	HRTの活動	JTEの活動		
ウォームアップ (2)	1 あいさつをする。 Hello. OK. 2 先生と一対一であいさつをする。 Good morning ~ sensei.	<ul style="list-style-type: none"> <li>あいさつをする。</li> </ul> Hello. Let's have fun! Study English. <ul style="list-style-type: none"> <li>JETと分担して、個別にあいさつをする。</li> </ul>	Hello. Good morning, everyone. <ul style="list-style-type: none"> <li>個別にあいさつをする。</li> </ul> Good morning ~.	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童の緊張を解きほぐすように元気よくあいさつをし、児童が安心して声を出せるような雰囲気をつくる。</li> <li>教師はアイコンタクト、スマイル、そして元気よく言う。</li> </ul>	
導入 (5)	3 ♪ The Alphabet Song ♪ 楽しく歌う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>歌いながら、大文字カードを指差す。</li> <li>工夫した歌い方を説明する。</li> <li>一緒に歌う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一緒に歌う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童が飽きずに歌えるよう、工夫する。キーワードの文字を発音しないで歌ったり、グループで同じ数ずつ文字を担当して、その時に大きな声で発音して歌った</li> </ul>	CD 文字カード

				りする等。	
展開 (33)	<p>4 アルファベットレースゲームをやる。2チームで対抗する。2回戦くらい行う。</p> <p>5 アルファベットパズルをやる。英語ノートp 8の右と左を線で結び、何という文字かを答える。</p> <p>6 3人の名前をアルファベットで書く。</p>	<p>・ゲームの説明をする。床にばらばらに置かれたアルファベットのカードを、一人が1枚ずつA～Zの順番に並べていく。速く完成したチームが勝ちと伝える。</p> <p>・やり方の説明をする。</p> <p>・人物について補足する。</p> <p>・書き方の支援をする。</p>	<p>・支援する。</p> <p>That's right. Great. Very good.等</p> <p>・完成した文字の発音をする。何度か繰り返させる。</p> <p>・名前のつづりを言う。ヘレンケラー、野口英世、トーマス・エジソン</p>	<p>●グループ内で教え合い協力して取り組ませる。A～Zの発音を一つずつグループのみんなで言うようにさせる。</p> <p>◎アルファベットの大文字の読み方と文字とを一致させようとしている。&lt;行動観察&gt;</p> <p>●実際に拡大版のカードを重ね合わせて、完成の文字を確認させる。</p> <p>◎アルファベットの大文字とその読み方とを一致させる。&lt;行動観察・英語ノート&gt;</p>	<p>文字カード 2セット</p> <p>ストップウォッチ</p> <p>パズルカード</p> <p>カード</p>
まとめ (5)	<p>7 振り返りをして、カードに自己評価を書く。</p> <p>8 あいさつをする。</p> <p>Thank you very much, ~ sensei. Good-bye. See you.</p>	<p>・活動でよかった点を賞賛する。</p> <p>That is all for today. Good-bye. See you.</p>	<p>・児童の英語についてよかったところを言う。</p> <p>You are welcome. Good-bye. See you next week.</p>	<p>●児童の態度や英語面について、よかったところを具体的にほめることで次時への意欲を高めるようにする。</p>	<p>振り返りカード</p>

#### 4 指導後の反省点

ローマ字を忘れてしまっている児童が多く、難しいようだった。